

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-247175

(43)Date of publication of application : 05.09.2003

(51)Int.Cl.

D06N 1/00
B32B 27/06
E04F 15/16

(21)Application number : 2002-041155

(71)Applicant : TAKEUCHI SANGYO KK

(22)Date of filing : 19.02.2002

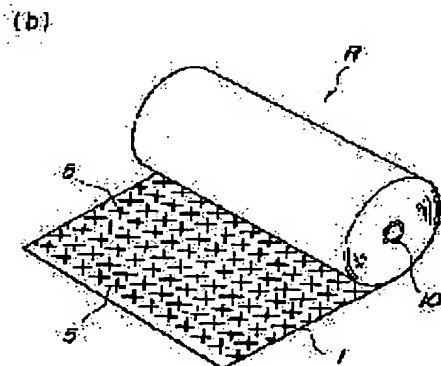
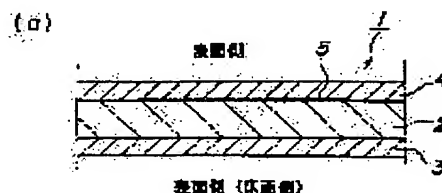
(72)Inventor : TAKEUCHI NORIAKI

(54) FLOOR-PROTECTING FILM FOR SHOP

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a floor-protecting sheet for a shop, enabling a hygiene-keeping operation of a floor in a short time at a low cost, and the floor occupying a large area in the shop to be used for causing or changing a specific atmosphere in the shop, or for advertisement.

SOLUTION: The floor-protecting sheet for the shop can be re-covered, and has a flexible resin base film, and a grounding layer formed on the back surface of the base film and to be stuck on the floor surface. Many different kinds of colors and patterns on the surfaces of the floor film for a shop are prepared so as to allow the selection of a kind from the many kinds.



BEST AVAILABLE COPY

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2003-247175
(P2003-247175A)

(43) 公開日 平成15年9月5日 (2003.9.5)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームト [*] (参考)
D 0 6 N 1/00		D 0 6 N 1/00	2 E 2 2 0
B 3 2 B 27/06		B 3 2 B 27/06	4 F 0 5 5
E 0 4 F 15/16		E 0 4 F 15/16	A 4 F 1 0 0
			B

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2002-41155 (P2002-41155)

(22) 出願日 平成14年2月19日 (2002.2.19)

(71) 出願人 000210584

竹内産業株式会社

埼玉県八潮市八潮7丁目46番地1

(72) 発明者 竹内 範昭

埼玉県八潮市八潮7-46-1 竹内産業株式会社内

(74) 代理人 100066784

弁理士 中川 周吉 (外1名)

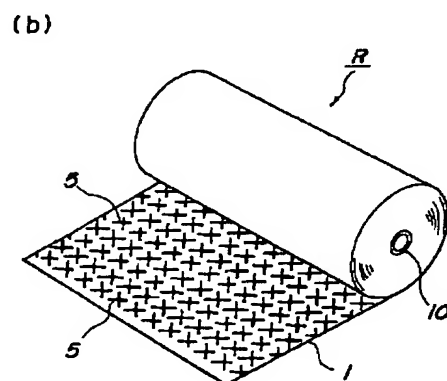
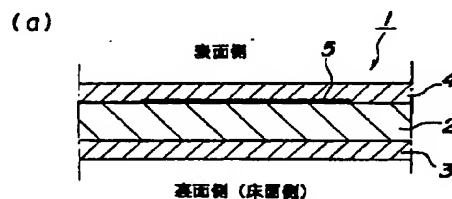
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 店舗用床フィルム

(57) 【要約】

【課題】本発明の目的は、床面の衛生保持作業を短時間で、且つ、低費用で行うことができ、さらに、店舗内の大きな表面積を占める床面を、店舗の特定雰囲気醸成や変更、さらに広告に使用することができる、店舗用床面保護シートを提供することにある。

【解決手段】本発明の店舗用床面保護フィルムは、張替え可能な店舗用床フィルムであって、可撓性を有する樹脂製のベースフィルムと、ベースフィルムの裏面に形成される、床面に貼着する接地層と、を有し、この店舗用床フィルムの表面の色または図柄が異なる複数種類を用意して、それら複数種類から選択されて使用する店舗用床フィルムとして、上記課題を解決している。



【特許請求の範囲】

【請求項1】床面を保護する、張替え可能な店舗用床フィルムであって、

可撓性を有する樹脂製のベースフィルムと、
該ベースフィルムの裏面に形成される、床面に貼着する
接地層と、を有し、

前記店舗用床フィルムは、その色、図柄または機能が異
なる複数種類が用意され、それら複数種類から選択され
て店舗の床面に展開可能な店舗用床フィルム。

【請求項2】請求項1記載の店舗用床フィルムであっ
て、

前記ベースフィルムは防虫剤、防カビ剤、消臭剤等を含
有し、または前記ベースフィルム表面に防虫剤、防カビ
剤、消臭剤を含有した機能層を積層した店舗用床フィ
ルム。

【請求項3】請求項1又は請求項2記載の店舗用床フ
ィルムであって、

前記ベースフィルムまたは機能層の表面側に印刷層を積
層し、さらに印刷層の表面側に透明な保護層を成形した
店舗用床フィルム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、コンビニエンスス
トアやスーパーマーケット等の店舗の床面に展開される
使い捨ての床フィルムであって、これを定期的に張替え
ることにより、店舗の床面清掃を不要にする店舗用床フ
ィルムに関する。

【0002】

【従来例】コンビニエンスストアやスーパーマーケット
等の店舗では、多くの場合、床がタイル面となってお
り、床面の清掃は所定期間毎に行われる。床面の清掃
は、専門の清掃作業会社によって請け負われ、24時間
営業の店舗などでは、通常、来店者の少なくなる深夜時
間帯に、2時間から3時間かけて床面の洗浄、ワックス
がけなどを行い、床面の衛生状態を確保している。

【0003】また、店舗の入り口にダストマットを配置
し、来店する顧客の靴裏の汚れを取り去って、店舗の床
面を汚れにくくするという方法も広く行われている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、かかる
従来の清掃方法では、営業中に長時間の清掃をしなければ
ならない、さらに、費用が大きく営業を行う上で負担
が大きという問題点があった。また、ダストマット方
式では、集塵効果は充分ではなく、そのみでは床面の
衛生状態の保持を行えない、という問題点もあった。

【0005】また、顧客の視野から見て、床面は店舗内
で大きな面積を占めるにも係わらず、その有効利用が行
われていない。例えば、特開2000-276087号に開示され
るような、床面にシート状の広告媒体を配置して、床面
を広告表示場所として利用する広告方法が提案されてい

るが、かかる広告方法はポイント表示に過ぎず、床面全
体を店舗内の雰囲気醸成や全体広告に使用するという思
想は存在しない。

【0006】そこで、本発明の目的は、床面の衛生保持
作業を短時間で、且つ、低費用で行うことができ、さら
に、店舗内の大きな表面積を占める床面を、店舗の特定
雰囲気醸成や変更、さらに広告に使用することができ
る、店舗用床面保護シートを提供することにある。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明の店舗用床面保護
フィルムは、張替え可能な店舗用床フィルムであって、
可撓性を有する樹脂製のベースフィルムと、ベースフ
ィルムの裏面に形成される、床面に貼着する接地層と、を
有し、この店舗用床フィルムの表面の色または図柄が異
なる複数種類を用意して、それら複数種類から選択され
て使用する店舗用床フィルムとして、上記課題を解決し
ている。

【0008】また、上記店舗用床フィルムは、ベースフ
ィルムは防虫剤、防カビ剤、消臭剤を含有し、または前
記ベースフィルム表面に防虫剤、防カビ剤、消臭剤を含
有した機能層を積層する構造としてもよい。

【0009】さらに、上記店舗用床フィルムは、ベース
フィルムまたは機能層の表面側に印刷層を積層し、さら
に印刷層の表面側に透明な保護層を成形してもよい。

【0010】

【発明の実施の形態】本発明の実施形態を図1及び図2
を用いて説明する。図1(a)は本実施形態に係る店舗用
床フィルムの断面図であり、同図(b)は同店舗用床フィ
ルムを巻回したロールの斜視図、図2は同店舗用床フィ
ルムの床面への展開作業の説明図である。

【0011】図1(a)に示すように、店舗用床フィルム
1は、使い捨ての薄型のフィルムであって、ベースフ
ィルム2を中心に、その裏面側（床面側）に接地層3、そ
の表面側に機能層及び保護層となる透明なラミネート層
4、さらにベースフィルム2とラミネート層4との間に
印刷層5を形成している。なお、同図に示す各層の比率
は、実際製品の各層の厚さを反映するものではない。

【0012】ベースフィルム2は、材質としてPS（ポ
リスチレン）、PP（ポリプロピレン）、PET、PE
（ポリエチレン）、塩化ビニル等の合成樹脂、またはこ
れらの混合材料により成形された可撓性を有するシート
である。

【0013】接地層3は、店舗用床フィルム1を店舗の
床面に貼着するためのフィルムであって、エチレンエチ
ルアクリレート等の低粘性の一般的な接着性樹脂によ
り形成されている。この接地層3は、剥した際、接着剤
等の一部が床面に残留することなく、最低でも店舗用床
シート1上を人が歩いた際、これが床面に対してずれな
い程度の粘性を有すればよい。なお、この接地層3と
して、接着性樹脂以外にも、例えば柔軟性を有する樹脂

であって表面に微細孔が形成され、これが床面に対して吸着性能を有するような、表面微細多孔性フィルム等も用いることができる。

【0014】ラミネート層4は、機能層および保護層としての役割を有し、PS、PP、PET、PE、塩化ビニル等の合成樹脂で成形された透明の樹脂層であって、樹脂内に有機燐剤系の殺虫剤、TBZ・ブレベントールA-3、A-4等の防カビ剤、さらに、天然ポリフェノール成分等の消臭剤を適宜選択して樹脂内に混合している。なお、これらの薬剤は、ベースフィルム2に混在さ

【0015】なお、ラミネート層4の表面には、雨天時の店内での転倒事故を防止するため、すべり止め機能を持たせるように微細なエンボス加工等を施して、摩擦係数を高めることが望ましい。

【0016】印刷層5は、ベースフィルム2上に直接、プラスチック印刷塗料をもって印刷され、または印刷フィルムを貼着したりして形成される。この印刷は、例えば、木目模様や幾何学模様、または、特定会社や特定商品の文字や図柄であって、適宜選択される。この印刷層5を異ならせることにより、店舗用床フィルムは複数種類が用意される。これらベースフィルム2表面の色、及び印刷層5の文字や図柄は、透明なラミネート層4を通して、店舗用床フィルム1の表面に現れ、これが同フィルム1の色及び模様となる。

【0017】なお、本発明に関する店舗用床フィルムは、必ずしも印刷層5を有する必要はなく、ベースフィルム2やラミネート層5を特定の多様な色の樹脂で成形することによって多種類の店舗用床フィルム1を用意することができる。

【0018】以上のように形成された店舗用床フィルム1は、図1(b)に示すように、ロール芯10に巻回されて、ロールRとして保持される。

【0019】次に、店舗用床フィルム1の使用方の一例を説明する。まず、図2に示すように、ロールRを店舗内に持ち込み、これを作業員Wが、陳列棚Sに隣接した通路に沿って転がしてカットすることで、店舗用床フィルム1を床F上に展開していく。この場合、各店舗により通路幅の寸法は多様であるが、ベースフィルム1の厚さを薄くした場合は、つまづきなどの原因となる段差が生じないため、一部重なった状態で展開されても問題はない。

【0020】なお、もちろん、店舗用床フィルム1の貼着作業は、展開する床の寸法を測ったうえで、ロールRから所定寸法の切出片を切出して、これを貼着する方法でもよい。この場合、作業車にロールRとともに切断装置を載せて、作業現場で逐次、切出し作業を行って、貼着作業を行えばよい。

【0021】この場合、床面に展開される店舗用フィル

ム1は、例えば、夏期は清涼感のある青系の色や図柄を有するフィルム、冬期は赤やオレンジといった暖色系の色や図柄を有するフィルム、さらに、コンビニのキャンペーン中は特定企業や特定商品の広告文字や広告絵柄を有するフィルムといったように適宜選択される。また、郊外で野外に虫の多い店舗には防虫機能を有するフィルム、店内で鮮魚や精肉を扱う店舗には消臭機能を有するフィルム、といったように機能に基づいて適宜選択される。このように、店舗用床フィルム1を表面の色や絵柄、さらに機能を異ならせて複数種類用意することで、季節やキャンペーン、または、店舗の立地等に合わせてそれぞれの店舗に対して適当な店舗用床フィルムを提供することができる。

【0022】そして、上記店舗用床フィルム1は、所定期間のサイクル、例えば月1回のサイクルで、張替え作業を行い、既設の床フィルム1は破棄する。このため、所定期間で常に新しい床表面にすることができ、大規模な床面の清掃作業を行わなくとも、店舗内の衛生状態を保つことができる。なお、上記した通り、張替え時には、季節等に応じた店舗用床フィルム1を選択することにより、店舗内の雰囲気または広告を変更することができる。

【0023】本発明に係る店舗用床フィルムの、他の実施形態例の断面図を図3に示す。同図に示される店舗用床フィルム11は、上記した実施形態と同様に、ベースフィルム12、接地層13、さらにラミネート層14を有している。そして、この床フィルム11では、ラミネート層14とは別に、上記の防虫剤、防カビ剤、消臭剤等を合成樹脂内に添加した機能層としての薬剤層16をベースフィルム12上に形成している。

【0024】そして、さらに薬剤層16とラミネート層14との間に、ポリウレタンなどの弾性層17を積層し、ラミネート層14及び弾性層17に薬剤層16まで貫通するような多数の微細孔18を形成している。

【0025】かかる構造により、同店舗用床フィルム11を床面に展開した場合、来店者がこれを踏むことで、弾性層17が圧縮され、微細孔17がポンプの役割をして、薬剤層16に含有される薬剤を微細孔17を通して効率良く発散し、または、臭気を吸収することができる。

【0026】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の店舗用床フィルムによっては、これを定期的に張替えることで、コンビニエンスストアやスーパーマーケット等の床面の清掃作業を短時間で、且つ、低費用で行うことができる。そして、店舗用床フィルム表面に現れる色や図柄を複数種類用意してこれを選択することで、店舗内の大きな表面積を占める床面を、店舗の特定雰囲気の醸成や変更、さらに広告に使用することができる。

【0027】また、ベースフィルムが防虫剤、防カビ剤、消臭剤等を含有し、または前記ベースフィルム表面

10

20

30

40

50

に防虫剤、防カビ剤、消臭剤を含有した機能層を積層することにより、さらに複合的な機能を有する店舗用床フィルムとすることができる。

【0028】さらに、ベースフィルムまたは機能層の表面側に印刷層を積層し、さらに印刷層の表面側に透明な保護層を成形した店舗用床フィルムによれば、印刷層が傷ついたり、かすれることを防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態に係る店舗用床フィルムの説明図である。

【図2】同店舗用床フィルムの床面への展開作業の説明*

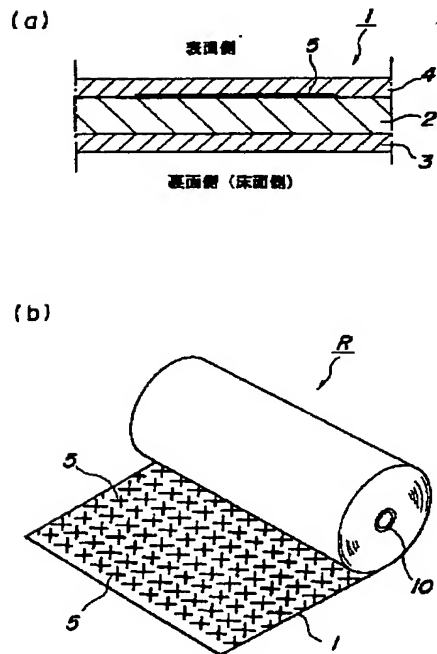
* 図である。

【図3】本発明の他の実施形態に係る店舗用床フィルムの説明図である。

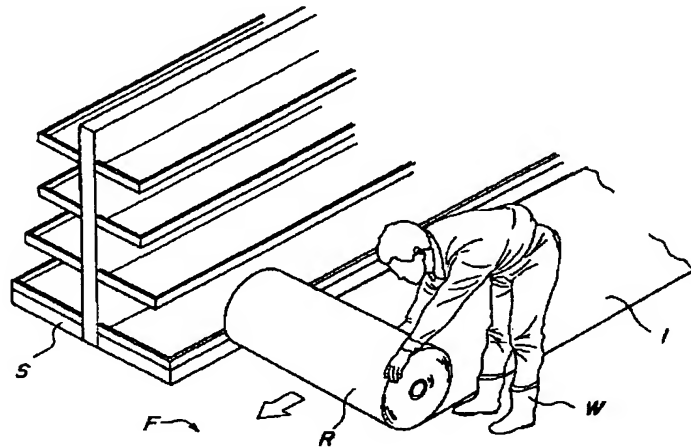
【符号の説明】

- | | | |
|------|----|-------------|
| 1、11 | … | 店舗用床フィルム |
| 2、12 | … | ベースフィルム |
| 3、13 | … | 接地層 |
| 4、14 | … | ラミネート層（機能層） |
| 5 | … | 印刷層 |
| 10 | 16 | … 薬剤層（機能層） |
| 17 | … | 弾性層 |

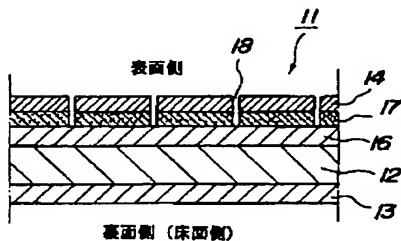
【図1】



【図2】



【図3】



フロントページの続き

F ターム(参考) 2E220 AA13 AA15 AA16 AA33 AA45
AA53 AB10 AC01 BA01 BA16
BB02 BB04 BB12 DA02 DB02
EA02 EA03 FA11 GA06X
GA22X GA24X GB32X GB33X
GB34X
4F055 AA12 BA19 CA13 DA02 DA12
FA05 FA06 FA08 FA11 FA24
FA39
4F100 AK01B AK04B AK07B AK12B
AK15B AK42B AR00C AR00D
AT00A BA04 BA07 BA10A
BA10B BA10D CA12B EJ91D
GB07 HB00C HB31C JL05